

平成22年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	もぐいす キッズ 木育 木っ好!
事業主体 (連絡先)	生坂村 (連絡先: 生坂村教育委員会 Tel 0263-69-2087)
事業区分	教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,646,107円 (うち支援金: 2,645,000円)

事業内容

これまで小学校のクラスで使われてきたスチール製の机・椅子から、県産材を利用した木製に換えるため、児童と保護者が地域のボランティアの手を借りながら、自分の机と椅子の組み立てを行った。また、地域のボランティアの皆さんが講師になって木や竹を使った遊び道具や置物を作ることで、地域の方々との交流を図った。さらに山間部に住んでいても、なかなか体験する機会が少なくなってしまう木や土に触れることができるよう植樹も行った。



【 机・椅子の製作 】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

普通教室分の机と椅子をスチール製から県産材を利用した木製に換えることで、子どもたちは、木のぬくもりを感じながら学習ができ、自分の手で組み立てることにより、物を大切にする心が育まれる。保護者と一緒に作業をすることで、ふれあいの時間をつくることができた。また、少しではあるが県産材の利用促進につながられた。木に触れたり、林の中に入ったりすることが少ない子どもたちが、その失われかけている貴重な体験をすることができ、同時に子どもたち、保護者、地域の方々、学校職員の四画関係のふれあいができ、地域の絆が深められた。

【目標・ねらい】

- 教育の振興
- 自然、物を大切にする心を育む
- 子どもたちと大人のふれあい
- 県産材の利用促進

自己評価 (目標達成率) 【 B 】

今後の取り組み

自然の大切さ、木の果たす役割、物を大切にする心、こうしたことを授業や各行事等、あらゆる機会を通して子どもたちに伝えていくことが重要となっている。特に、机や椅子は自分たちの後にも使う子どもたちがいることを理解し、永く良好な状態で使い続けることができるよう努めていく。また、地域の絆を深め、地域で子どもを育てていくために、地域の方々や学校行事等でのふれあいの機会を設けていく。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。